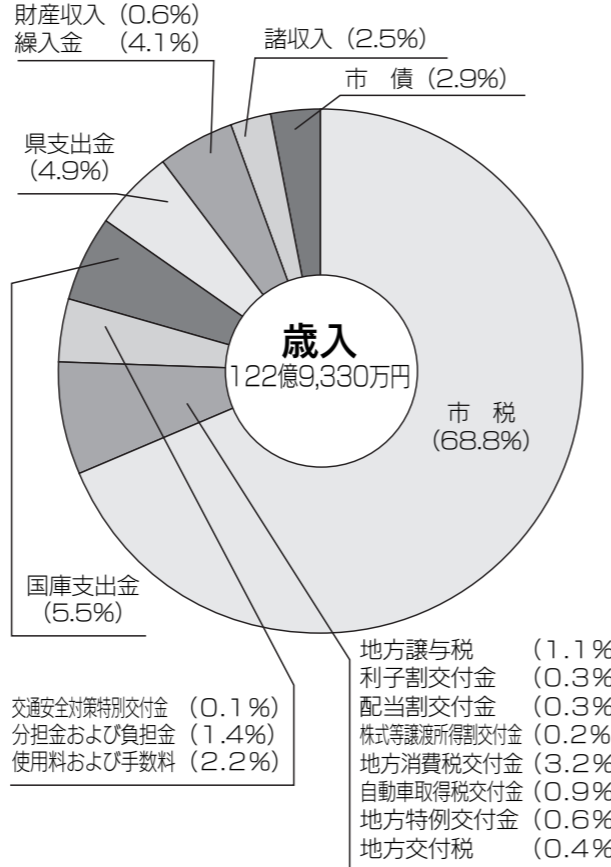
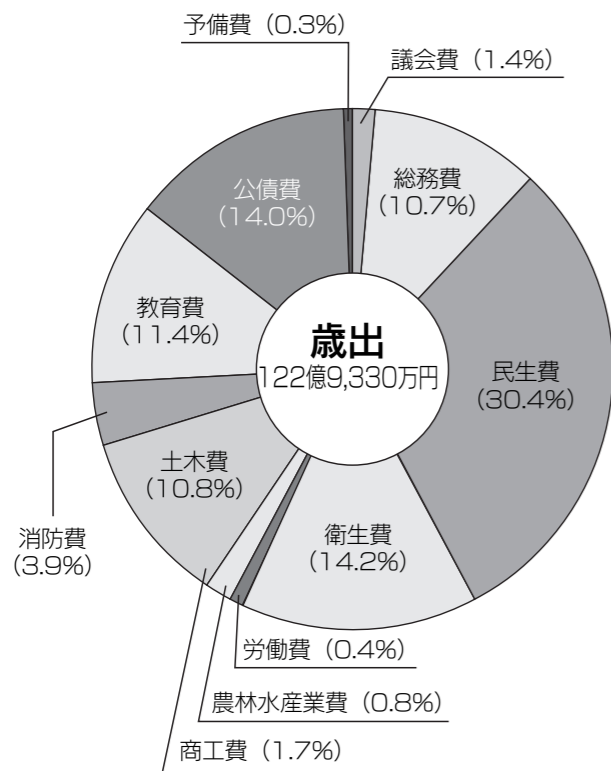


一般会計の内訳



歳出 (単位：千円)	() は前年対比伸率 (%)
議会費	172,120 (△ 0.5)
総務費	1,317,851 (7.3)
民生費	3,739,593 (5.0)
衛生費	1,746,223 (6.6)
労働費	42,250 (△ 0.1)
農林水産業費	99,246 (△ 8.3)
商工費	208,336 (△ 0.9)
土木費	1,329,402 (△16.8)
消防費	478,949 (5.3)
教育費	1,395,207 (3.7)
災害復旧費	4 (0.0)
公債費	1,726,275 (20.4)
諸支出金	7,844 (皆増)
予備費	30,000 (0.0)
計	12,293,300 (4.0)

歳入 (単位：千円)	() は前年対比伸率 (%)
市税	8,463,018 (4.1)
地方譲与税	130,000 (△ 0.8)
利子割交付金	32,000 (39.1)
配当割交付金	32,000 (52.4)
株式等譲渡所得割交付金	26,000 (0.0)
地方消費税交付金	392,000 (△ 1.8)
自動車取得税交付金	114,000 (△12.3)
地方特例交付金	70,000 (△ 1.4)
地方交付税	52,000 (△67.5)
交通安全対策特別交付金	7,000 (0.0)
分担金および負担金	174,860 (△ 4.1)
使用料および手数料	269,220 (△ 4.7)
国庫支出金	681,523 (△ 5.9)
県支出金	606,518 (12.7)
財産収入	71,749 (42.8)
寄附金	11 (0.0)
繰入金	506,064 (81.3)
繰越金	10 (0.0)
諸収入	312,327 (6.6)
市債	353,000 (△ 6.1)
計	12,293,300 (4.0)

問合せ先

市役所財務経理グループ ☎52-1111
(内線302)

平成20年度当初予算決定

平成20年度一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算総額は220億1,523万円で、前年度に対して5.2%の減となっています。

総額	220億1,523万円	(5.2%減)
一般会計	122億9,330万円	(4.0%増)
特別会計	73億6,580万円	(15.4%減)
企業会計	23億5,613万円	(12.6%減)

一般会計は、122億9,330万円で、前年度に対して4.0%の増となっています。市民の皆さんと約束をしたマニフェスト事業を推進するとともに更なる構造改革を行い「持続可能な自立した基礎自治体」の確立および「財政健全化」を視野に入れた予算編成としました。

主な事業では、「地域にできることは地域で」をスローガンに、まちづくりに必要な権限・財源を地域に移譲する地域内分権事業をさらに推進します。

人形小路において、歩車道分離・バリアフリー化などの道路整備工事を行い、安心安全なまちづくり事業を推進します。さらに、生涯学習環境の充実を図るべく、中央公民館の改修工事を行います。

特別会計の内訳

- 国民健康保険事業33億9,005万円
- 土地取得費1億9,264万円
- 老人保健3億 398万円
- 公共下水道事業11億7,161万円
- 公共駐車場事業2,705万円
- 介護保険19億3,267万円
- 後期高齢者医療3億4,780万円

企業会計の内訳

- 水道事業会計10億4,949万円
- 病院事業会計13億 664万円

予算早わかり

■予算

一般に一定期間における収入・支出の見積りであると同時に支出額と支出の内容を制限する拘束力をもっています。予算は、市長が議会に提案し、議会の議決によって成立します。

■一般会計予算

市の会計の基本となるものです。市税収入を主な財源として、福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費の合計です。

■特別会計

特定の事業を行う場合、その特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計と別に経理する会計です。高浜市では、現在国民健康保険事業など7つの特別会計があります。

■企業会計

水道事業など民間企業と同じように、独立採算制を原則とする事業を経理する会計です。